

## 令和5年度第1回 宗像市保健福祉審議会議事録（要旨）

開催年月日	令和5年12月22日（金）
開催時間	18時55分～20時30分
会場	宗像市役所北館1階103A会議室
宗像市保健福祉審議会 委員出席者	鬼崎会長、岩男委員、瓜生委員、加藤委員、梶田委員、 柴田委員、樋口委員、淵上委員、前村委員、水島委員
宗像市出席者	林田健康福祉部長、福嶋保険医療担当部長、本田生活支援課長 安川健康課長、八木介護保険課長、西川高齢者支援課長（地域 包括支援センター長）、秦国保医療課長、早川子ども子育て部 長、許斐子ども育成課長、恵谷子ども支援課長、有吉子ども家 庭センター長、福祉政策課障害者福祉係 甲斐田主幹、藤井
事務局	【審議会担当：松井福祉政策課長 福祉政策課保健福祉政策係 吉田主幹、小原、牧野、神谷】

### 【開会】（18:55）

福祉政策課長：宗像市保健福祉審議会規則第5条第2号により、委員の半数以上の出席が宗像市保健福祉審議会（以下「審議会」という。）の成立条件である。本日は委員総数14人のうち10人が出席しているため、審議会は成立することを報告する。

なお、本日は新たな任期での初めての会議であるため、新しい会長、副会長が選出されるまでの間、事務局で進行を行う。

### 1. 開会あいさつ

福祉政策課長：ただいまから審議会を開催する。開催にあたり、健康福祉部長の林田から挨拶申し上げる。

（健康福祉部長あいさつ）

### 2. 委嘱状の交付について

福祉政策課長：委嘱状の交付について。本来なら市長が手渡しするところだが、市長が病氣療養中のため代わりに健康福祉部長より交付する。任期は令和7年11月30日までとなる。

3. 委員及び市関係職員の紹介について

委員及び市関係職員の自己紹介

4. 会長及び副会長の選出について

福祉政策課長：宗像市保健福祉審議会規則第4条第2項の規定により、会長及び副会長は委員の互選により選出することとなっている。

まず、会長の選出から行う。立候補もしくは推薦いただける方はいないか。

(立候補、推薦なし)

福祉政策課長：事務局案を準備しているが提案してよろしいか。

(異議なし)

事務局：事務局案として、これまで14年間審議会にご尽力いただき、また、会長を引き受けていただいた鬼崎委員に今期も会長をお願いしたいが、いかがか。

(異議なし)

●結果：会長に鬼崎委員が選出された。

福祉政策課長：続いて、副会長の選出を行う。立候補もしくは推薦いただける方はいないか。

(立候補、推薦なし)

福祉政策課長：事務局案を準備しているが提案してよろしいか。

(異議なし)

事務局：事務局案として、これまで10年間審議会にご尽力いただいている松倉委員に副会長をお願いしたいが、いかがか。

(異議なし)

●結果：副会長に松倉委員が選出された。

福祉政策課長：鬼崎会長から挨拶をお願いします。

(鬼崎会長、あいさつ)

福祉政策課長：会長、副会長が選出されたため、ここからの進行は鬼崎会長をお願いします。

## 5. 議事録（議事要旨）署名委員の指名について

会長：本会議の議事録について。発言者ごとに当該発言の要点記録によるものとする。また、議事録署名委員を2人指名する。名簿順に選出ということで岩男委員と瓜生委員に引き受けていただきたいが、いかがか。

(両委員が承認)

●結果：議事録署名委員に岩男委員と瓜生委員が指名された。

## 6. 報告事項

### (1) 第4次宗像市保健福祉計画の進捗状況（令和4年度分）

会長：第4次宗像市保健福祉計画の進捗状況について、事務局から説明後、委員の皆様からの意見や質問をいただきたい。

(福祉政策課保健福祉政策係担当より説明)

会長：この件について、意見や質問はないか

加藤委員：まず、P72の子宮頸がんワクチンについて意見を申し上げる。このワクチンは、大事なワクチンだと思っている。子宮頸がんは、女性の命を奪ったり、子宮の切除により子どもを希望していても産めなくなったりすることもある。現在、ワクチン接種が再開されており、今後も推進していただければと思っている。

次に、P11の包括的支援事業の相談・支援件数について質問する。平成30年度は25,811件、令和4年度は35,363件である。増加しているのは高齢化が原因なのか。体制の強化があったのか。

高齢者支援課長：質問について回答する。包括的支援事業の相談・支援件数の延べ件数増加は、高齢者が増えていることに加え、単身など課題が重症化しやすい高齢者の相談が長期にわたること等が原因である。また、各地域包括支援センターにおける件数のカウントの

仕方に課題があり差異があるため、現在精査し改善する予定である。

支援・相談件数は今後も増えていくと思われるので、第10期宗像市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に向けて包括支援センターの設置箇所数や人員体制も含めて総体的に検討していく予定としている。

会長：その他に質問等はないか。

(質問等なし)

## 7. 審議事項

(1) 第1期宗像市障がい者施策推進計画諮問について

会長：第1期宗像市障がい者施策推進計画(案)について、事務局から説明をお願いします。

(福祉政策課障害者福祉係担当より、計画の概要について説明)

福祉政策課長：担当より概要の説明を申し上げまして、第1期宗像市障がい者施策推進計画について、市より審議会に諮問をさせていただきたい。

\*健康福祉部長から会長に諮問書を手渡す。

(2) 第1期宗像市障がい者施策推進計画について

会長：続きまして、(2)第1期宗像市障がい者施策推進計画について、事務局から説明をお願いします。

(福祉政策課障害者福祉係担当より計画について説明)

\*1章から3章の前半まで説明

会長：この件について、意見や質問はないか。

会長：P2のフローチャートについて。スペースに合わせて作成されているが、横書きの中に縦書きの図が入っているので、見にくいのではないか。

福祉政策課障害者福祉係：横書きで作成する。

会長：検討をお願いしたい。

会長：スケジュール的には今回は1章から3章の前半部分まで、次回の1月に3章後半からということで間違いないか。

福祉政策課障害者福祉係：そのようになる。

水島委員：4章に係ることになると思うが、障がいのある子どもの支援の充実について。のぞみ園の関係者の方が始めたペアレントトレーニングの団体がある。そのような団体を積極的に支援をしていただきたい。そのほかにも、障がい児の親の交流の場「スペシャルシブリングズ」などの団体も、人づくりでまちづくり事業補助金で活動している。そういう団体の周知や支援をしてもらえる施策になればと思う。

また、障害のある小さな子どもを育てている親と、すでに大人になった障がい児と一緒に生活している親や兄弟との交流の場を作ってほしい。小さい子どもを育てている親は、今は子育てで一生懸命だが、30年後のことなどについて先輩の親に相談できる機会を作っていたらと思う。施策のどこかに反映できればと思う。

瓜生委員：あゆみの会として、そういう場を設けている。参加者は少なくなったが、小さい子どもをもつ親の募集をしている。市役所の窓口にもパンフレットを置いている。間をつないでくれる人がいないとのことで、なかなか問い合わせもない。市にも連携をお願いしたい。先輩の親がアドバイスできるのに、今、できていない。

会長：個別に具体的な例を挙げて意見があった。

今回の計画は、障がい者施策推進計画なので、個別具体的なことを計画に示すことはできない。この計画では、ペアレントトレーニングや他の取組など具体的なことを思い浮かべながら、どういう考え方を示すかが重要になると思う。

ペアレントトレーニング等は、実施計画などの具体的な施策に関する計画の中でご意見をいただければと思う。

福祉政策課障害者福祉係：貴重な意見をいただいた。具体的な取り組みについても可能な限り反映させていきたい。

前村委員：P50の市立学校に在籍する医療的ケアを必要とする児童生徒に対して、看護師等を配置して医療的ケアを行うとあるが、これまでに配置はあったのか。

福祉政策課障害者福祉係：現在、小学校で1名看護師を配置している。

会長：人的な確保や財政状況等、計画の中で盛り込み方が重要になってくる。

会長：P16 アンケートの結果について。N=578というのは、対象数か回答数なのか。

福祉政策課障害者福祉係：回答された方の総数になる。

会長：統計学的には対象数はN、有効回答数はnとなる。ほかの分野ではどちらでもいいと  
なっているが、今回はNではなくnのほうがよいのではないか。

福祉政策課障害者福祉係：1500人を対象にアンケートを送付している。N=1500、  
有効回答数はn=578とする。

会長：参考までにはお願いします。

会長：その他に質問等はないか。  
また疑問等あれば、次回お願いしたい。  
(質問等なし)

## 8. その他

会長：その他、連絡事項等はないか。

事務局：次回の会議は、令和6年1月17日(水)19時より開催する。  
会場についてはまた別途案内する。

会長：以上で、審議会を終了する。

【閉会】(20:30)

令和6年1月17日

署名 岩男佳子

署名 瓜生寿賀子